

イオングループ様「イオン 脱炭素ビジョン」の取り組みに貢献

日本イトミックはイオングループ様の「イオン 脱炭素ビジョン」に共感し、温室効果ガス（CO₂）の排出をゼロにする取り組みに電気温水器事業で貢献しています。

「イオン 脱炭素ビジョン」と「日本イトミックのミッション」

イオングループ様が掲げる目標「イオン 脱炭素ビジョン」は、「脱炭素社会」の実現を目指し、「店舗」「商品・物流」「お客さまとともに」の3つの視点からCO₂の排出削減に取り組み、脱炭素社会の実現に貢献することを目的としております。

日本イトミックは「クリーン&グリーン電気給湯で地球温暖化防止」を企業ミッションとして掲げており、その一つに「地球に優しい給湯（環境負荷低減エネルギー）の普及」というものがあります。ガスや石油などの燃焼系エネルギーを使った給湯に比べCO₂を排出しない電気給湯を普及していくことが日本イトミックの使命と考えており、事業活動そのもので脱炭素社会に貢献しています。

イオン 脱炭素ビジョン

「脱炭素社会」の実現を目指し、「イオン 脱炭素ビジョン」、及び、中間目標として2030年の温室効果ガスの排出削減目標を策定しました。

イオンは3つの視点で温室効果ガス（以下CO₂等）排出削減に取り組み、脱炭素社会の実現に貢献します。

店舗

店舗で排出するCO₂等を総量でゼロにします。

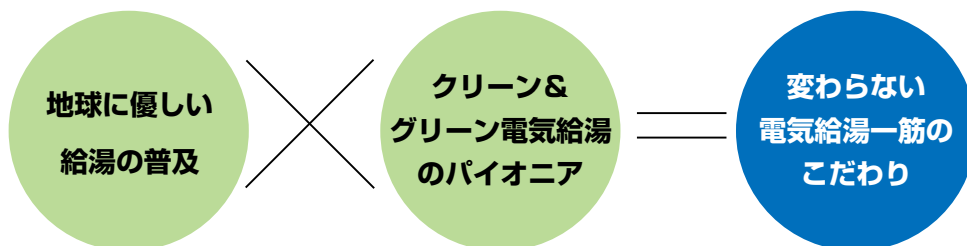
商品・物流

事業の過程で発生するCO₂等をゼロにする努力を続けます。

お客さまとともに

すべてのお客さまとともに、脱炭素社会の実現に努めます。

日本イトミックのミッション「クリーン&グリーン電気給湯で地球温暖化防止」概念図



イオングループ様へ多くの製品を納入

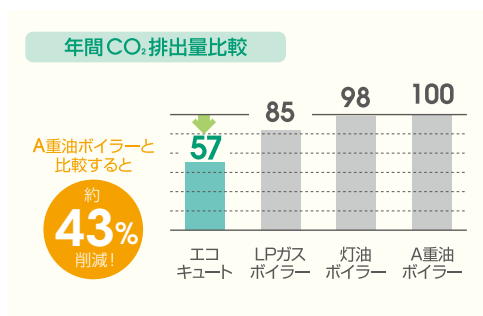
お客さまの生活を豊かにする事業を軸とする企業集団として「脱炭素化」という大きな目標に取り組んでいるイオン様に、同じく事業そのもので「脱炭素」社会を目指している当社のミッションおよび企業姿勢と製品群を評価いただきました。当社の電気給湯機器はこれまでにイオンモール全国約400店舗に合計4600台以上採用されています。主に業務用エコキュートと電気瞬間湯沸器が採用されていますが、どちらも当社が「脱炭素化」を目的として開発した製品の代表格であり、特に高い環境性能を持つ製品です。

導入製品

■業務用エコキュート

エコキュートは自然冷媒（CO₂）を使用したヒートポンプ給湯機です。フロン系の冷媒（R410）と比較すると地球温暖化係数は 1/1700、オゾン層破壊係数は 0。今後の地球環境を守るためにもますます需要が高まっています。イオン様向けとしては、スポーツクラブでのシャワー用やグループスーパーでの洗い物用などとして導入いただいています。

当社は業務用エコキュートを日本で最初に開発し、これまでに国内・海外で数多くの実績があります。豊富なラインナップと実績で、さまざまな給湯需要に対応できるノウハウを持っていることが強みです。



業務用エコキュート Yフレーム



業務用エコキュート 小型機

■電気瞬間湯沸器 EIWX シリーズおよび EIX シリーズ

大容量ヒーターで瞬間的にお湯を沸かす電気瞬間湯沸器は、湯切れがなく、コンパクトな省エネ機器です。1992年より開発・製造を自社で続けているイトミックの電気瞬間湯沸器は、国内の電力事情・規格に合わせて設計しています。これまでに国内で圧倒的な台数をご利用頂いております。イオン様向けとしては、主にイオンモールにて、洗い物用として EIWX シリーズ、手洗い用として EIX シリーズを導入いただいています。瞬間式は貯湯タンクがなく、貯めたお湯を保温する必要がありません。使う時に使う分しか電気を消費しないため、大変省エネな給湯機器です。

飲食店での洗い物における電気瞬間湯沸器とガス湯沸器とのCO₂排出量比較

湯沸器	使用湯量 (L/日)	年間CO ₂ 排出量 (kg)*
EIWX (15kW × 2台)	880	0
ガス湯沸器 (17.2号)		3,048

条件: 沸かし上げ温度 55℃、給水温度 5℃、1時間あたり給湯量 110L、稼働時間 8時間、換算湯量 (55℃) 651L。中規模飲食店 (席数 30席) * 湯沸器本体からのCO₂排出量



電気瞬間湯沸器
EIWX シリーズ



電気瞬間湯沸器
EIX シリーズ

「イオン 脱炭素ビジョン」への今後の貢献について

イオングループ様は「再生可能エネルギー 100%使用の店舗」の開発を進めております。2030年までに全ての店舗での使用電力を太陽光をはじめとした再生可能エネルギーで100%賄うという、再生可能エネルギーの活用拡大と脱炭素に取り組んでいます。こうしたイオン様店舗においては、当社製品の今後の活用拡大が見込め、脱炭素化に向けて継続的に貢献を進めていきます。



<https://www.aeon.info/> (イオン株式会社 コーポレートサイト)